

さわやかスポーツフェスティバル2026

第34回 学童軟式野球ジュニア大会 開催要項

野々市市学童野球連盟

開催趣旨 本大会を「野々市市さわやかスポーツフェスティバル2026」の一環として位置づけし
野球の楽しさ・技術の向上を寄与する事を目的とし開催する。

主催 野々市市教育委員会・野々市市スポーツ協会・野々市市スポーツ少年団
野々市市スポーツ推進委員協議会

主管 さわやかスポーツフェスティバル実行委員会

主管協力 野々市市学童野球連盟

共催 野々市市野球協会

後援 野々市市連合町内会、北國新聞社

大会日程 第一日目 5月31日(日) 第二日目 6月14日(日)
第三日目 6月20日(土)
※ 予備日 6月21日(日)、6月27日(土)

会場 野々市市民野球場(全日程8:00開門)

※ 今大会が順延する条件

「県スポ少交流大会準決勝・決勝」出場チームが、今大会と試合日程が重複した場合、以降順延開催とする。

◎県スポ少大会日程：準々決勝6/13、準決勝・決勝6/14 ※ブロック戦日程は割愛

開会式 5月31日(日) 8:40開催予定

- 各チームは、**8:30迄に集合。プラカード持参**のこと。
- 前年度優勝・準優勝・第三位チームは、開会式にて賞典を返還願います。
前年度 優勝「野々市学童野球クラブ」(優勝旗・優勝トロフィー)
準優勝「館野学童野球クラブ」(準優勝トロフィー)
第三位「御園学童野球クラブ」(第三位トロフィー)
- **開会式アナウンス担当者は、8:15本部席集合**し、開会式次第の確認を行う。

運営集合時間 各チーム2名の運営委員を要請 「野々市市民野球場」集合
大会1日目 7:00 大会2日目以降 7:30

表彰 優勝チーム 「表彰状」(実行委員会・市連盟・北國新聞社)
「優勝旗」「トロフィー」(市連盟)「優勝盾」(北國新聞社)
準優勝チーム「表彰状」(実行委員会・市連盟・北國新聞社) 「トロフィー」(市連盟)
第三位チーム「表彰状」(実行委員会・市連盟・北國新聞社) 「トロフィー」(市連盟)

選手登録 連盟事務局(担当:塩田)へ、選手登録申請書をメールに添付し提出下さい。
提出期限:令和8年5月19日(火)迄 ※Excel形式のままで添付

抽選会 令和8年5月20日（水）19：00～「にぎわいの里 ののいちカミーノ3F 研修室」

- ※ 監督・主将を要出席とします。主将はユニフォームを着用して下さい
- ※ 代理者の出席を認めますが、事前に連盟事務局まで申し出て下さい。
- ※ 予備抽選において、①を引いた選手が「さわスポ・ジュニア大会」、②を引いた選手が「新人大会」、今年度両大会の選手宣誓者に任命される。尚、両大会で選手宣誓者となった者は、翌年度の春季・夏季・秋季各大会の選手宣誓者には任命されない。
- ※ 開会式アナウンスは、選手宣誓者が所属するクラブが担当する。
- ※ 連盟執行役員は、18：00集合

参加登録料 7,000円 抽選会当日に会計が申し受けます。

その他 各試合の審判員については、次のように割り当てるものとする。但し、割当ての均一化を図るため、準決勝第二試合以降は結果等を考慮し、連盟より指示する。尚、指示は試合直前となり得る。

- 1回戦 : 球審・三塁審…トーナメント①枠 / 一・二塁審…トーナメント②枠
- 準決勝第一試合 : 球審・三塁審…トーナメント⑤枠 / 一・二塁審…1回戦勝利チーム
- 準決勝第二試合 : 準決勝第一試合勝利チーム・1回戦敗戦チーム より各2名
- 第三位決定戦 : 1回戦敗戦チーム・準決勝第二試合勝利チーム より各2名
- 決勝戦 : 準決勝第一試合敗戦チーム・準決勝第二試合敗戦チーム より各2名

また、各チーム2名の内1名は支部公式審判員が入るものとし、審判員は全ての試合において審判服を着用のこと。

【競技方法】

トーナメント方式にて行い、優勝・準優勝・第三位チームを決定する。

2026年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟「少年野球（③学童部）に関する事項」並びに一部野々市支部ローカルルールを適用し、試合球は公認J級とする。

原則、連盟主催の大会開催要項を基準とするが、本大会に限り次の特別規定を設ける。

- ① チーム編成については、次のことを踏まえて事前に協議する事。
 - 5年生以下の選手9名以上とし、監督・コーチ・スコアラーを立てること。
但し9名以上のチーム編成が不可能な場合、特別編成について抽選会にて協議し、他のチーム（監督）の承認を得るものとする。
 - 6年生女子部員の登録は可。
 - 6年生男子部員は原則登録できない。但し、5年生以下で9名以上の登録が困難な場合は、抽選会で協議されたハンディキャップを課したうえで登録を認める。
 - クラブ員以外（5年生以下）の、臨時選手の登録申請を受理する。
~~その場合、当該選手の「傷害保険」の加入は必須とする。~~
 - 登録選手は全員「背番号」装着を義務化。但し、臨時選手で背番号が無い選手に関しては、ビブスなどで代用することを認める。その際、メンバー交換時にその旨を伝え、大会本部・球審・相手チームに同意を得ること。
 - 単独でのチーム編成が困難な場合は、他チームとの混合チーム編成を認める。

- 選手層が厚いなどの理由により、複数チームでの登録も認めるが、「監督」「コーチ」「スコアラー」の重複は認めない。
- ② 本投間及び塁間は学童規定により各1メートル手前に設定し、両翼・中堅はそれぞれ5メートル短に設定する。ホームベースは一般用を使用。
【バッテリー間】16m → 15m 【塁間】23m → 22m
【両翼】70m → 65m 【中堅】85m → 80m
ファールラインの12メートルを適用する。
- ③ 試合は5回戦とし、試合時間は1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。
(コールドゲームの適用無し。)
- ④ 投手の投球数ガイドラインを適用。
5年生：1日70球・1週間210球 4年生以下：1日60球・1週間180球
- ⑤ 故意四球適用。
- ⑥ 指名打者制を適用。
- ⑦ 投手の12秒及び20秒ルール（ピッチクロック）は、適用しない。
- ⑧ 指導者育成の為、コーチ（背番号28又は29）が監督を代行する場合は、事前に連盟事務局まで申し出ること。尚、代行者はメンバー交換から試合終了までの一連を代行すること。この際、監督（背番号30）がベンチに入ることや、試合への介入は認められない。
- ⑨ 大会第二日目以降の第2試合目のメンバー交換は、各日第1試合2回裏終了時に指定場所にて行う。
- ⑩ 攻撃時間（守備時間）が継続して20分を経過、若しくは同時間を超えると見通される場合、選手の体調を鑑み、また試合状況を考慮した上で、大会本部の判断により試合を一時中断し、5分間のクーリングタイムを設ける場合がある。尚、当日の気象状況等を考慮し、事前に定めたイニングに実施する場合もある。（野々市支部ローカルルール適用）
- ⑪ 各チームに1名の健康管理者をベンチ内に置くものとする。
- ⑫ 健康管理者及び指導者は、選手や自らの健康状態に留意し、体調不良者が発出した場合は直ちに申し出ること。
- ⑬ 個人情報並びに肖像権の取扱いについては、野々市市学童野球連盟大会開催要項第34項に基づき取扱うものとする。

〔参考〕野々市市学童野球連盟大会開催要項 第34項抜粋（令和7年4月1日施行）

34 個人情報及び肖像権の取扱いについて

（1）連盟が取得した各種個人情報については、個人情報保護の観点から、適正に取扱うものとする。また、取得した個人情報については、大会の参加資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載に関わること（表彰・掲示板・ホームページ・ソーシャルネットワーキングサービス・大会記録集・報道関係への提供等）、その他大会運営及び大会開催に必要な連絡等のみ使用する。

（2）大会結果（記録）については、上記（1）で定めた個人情報と共に、主催者及び主管団体を通じた公開、大会関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載、次回以降の大会プログラムへの掲載等で公表することがある。

（3）大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ、インターネットによって配信されることがある。

（4）大会参加申し込みとして出場選手登録書を提出した時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。また、各種大会運営関係者（役員・理事・委員・審判員等）については、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。